患者様から「最も信頼され選ばれる病院」を目指します。

摩周の風

2009.4 月号 Vol.14

弟子屈町泉2丁目3番1号 TEL015-482-2241 JA 北海道厚生連

摩周厚生病院

ひな祭り行事

看護助手 高橋眞由美

日ごとに春の気配を感じる今日この頃です。少し遅くなりましたが、3月13日にひな祭り行事を開催しました。はじめにボランティア9名の方による琴の演奏を披露していただき、心地よい音色に合わせて歌い、なかには目頭を熱くされる患者様もいました。

次に職員が弟子屈町の祭りでおなじみの『千人踊り』を披露させていただき、琴演奏ボランティアの方々も飛び入り参加し、盛り上げて下さいました。患者様からは「うまいよ」「アンコール」と温かい声援に励まされ、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



院長コラム~晴耕雨読~

4月を迎え、当院は開院7周年目に入った。4月は新年度開始の月でもあり、多くの社会人は何かと新しい事を迎える月でもある。新人や古参職員も組織としても新たな目標に向って出発する。しかしながら今年は、大企業を含め多くの会社が、昨年からの世界的経済不況の影響を受け、経営的にもかなり深刻な状態に陥っている。各組織は生き残りに必死であると言っても過言ではない。医療業界も然り。一人一人がその責任と役割を果たすことがより重要となる。足元をしっかり見据えて、問題点は何かを的確に把握し、豊かな創造力をもって解決策を見出し遂行する個人や組織は生き残って行くだろう。それは変革(チェンジあるいはイノベーション)だけを意味するのではなく、大切なものはチェンジさせずに守っていくという努力もまた必要である。この厳しい時期であっても萎縮することなく、新鮮な発想を持ってあらゆる事に挑戦していく事が重要なのではないだろうか。

東病棟看護師 畠山 幸子

3月1日、弟子屈町社会福祉センターで東北大学教授川島隆太氏による、「脳を鍛える」をテーマにした講演会がありました。「脳」というと難しく考えがちですが、ゲームなどを通して脳の働きを説明したいただき、会場からは笑い声が絶えませんでした。脳は使わないと機能がどんどん低下してしまい、さらに低下し続けると物の名称が出てこなくなり「あれ」や「それ」が多くなってくるそうです。夫婦の間では、『あ、うん』の呼吸だと言う方がいるがとんでもない。脳に錆ができています。心当たりのある方は要注意!

ただ放っておいては脳の機能は落ちていくばかりです。脳の機能を活性化させるのにはまず食事。特に朝ご飯が重要だそうで、川島教授は「朝バランスの良いご飯を食べないと利口になれない。」と言っていました。次に脳を使う事が大事だと言っていました。脳をつかうといっても難しい事をするのでは、かえって脳は働きません。脳を働かせるのに有効なのは「食事を作る」「手紙を書く(携帯電話やパソコンではダメだそうです)」「声を出して本や新聞を読む」ことだそうです。日常生活で出来そうな事ばかりですよね。今からでも遅くはありません。脳を若返らせていきいきと生活しましょう。



講師東北大学川島隆太教授(写真右)と学習療法士1級取得の畠山看護師

薬局 主任 三条 直子

厚生病院薬局には、現在2名の薬剤師がおります。よく、「病院の中に薬局ってあった?」「となりの調剤薬局の人?」と、聞かれます。院内の薬局は2階のナースステーション前にあり(看板もありません)外来患者様にはなじみの無い部門であるかもしれません。

業務内容は、おもに、入院患者様の薬の調剤や服薬指導、点滴・注射薬の個人 別セットなど、院内における薬に関わる業務をしています。

・薬の調剤

薬を取り揃え、その人にあった処方がなされているか、お薬の飲み合わせは大丈夫か(相互作用の確認)、お薬の量は正しいのか・・・等々を確認します。

疑問点、不明な点は処方した医師へ直接確認します。

処方せんを確認(処方箋監査) → 調剤(薬を取り揃えます)

→ 監査(取り揃えた薬品を確認します) → 薬の交付・お薬の説明



病棟で使う注射薬(点滴に使う薬)を毎日払い出します。また、特殊な注射薬に 関しては異物や微生物の混入を避けるためにクリーンベンチという 機械の中でお薬を混合(点滴の作成)をします。こちらについても、上 記と同様に、薬の相互作用などの確認をしております。

・入院中の患者さんへお薬の説明(服薬指導)

病院に入院中の患者さんに、どのような薬を使っているか、また、どのような 効果があるかを薬剤師が直接、病棟へ行き説明します。

医薬品情報の収集

医薬品情報管理を行い、医師、看護師などの医療従事者への医薬品情報の提供 を通じて、正しい薬の使い方と医療の向上に努めています。

また、外来に受診された患者様と、直接かかわることは 少ないのですが、近隣の調剤薬局と連携を取り、薬の問 い合わせ(疑義照会)などへの対応など、患者様と調剤薬 局と病院との連携の手助けをしています。



4月の診療カレンダー

日	曜	内科 1診 2診			外科		整形		眼科		皮膚科		内視鏡	備	考	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	鏡	V114	Ů
1	水	森				村山	村山									
2	木	森				村山	村山									
3	金	森				村山										
4	土		-				_				_		-			
5	月															
6	月	森				村山	村山									
7	火	森				村山								新田		
8	水	森				村山	村山									
9	木	森				村山	村山									
10	金	森				村山	村山									
11	土															
12	日															
13	月	森				村山	村山									
14	火	森				村山					粂田			新田		
15	水	森				村山						水元	水元			
16	木	森														
17	金	森														
18	土															
19	日															
20	月	森				村山	村山									
21	火	森				村山								新田		
22	水	森				村山	村山									
23	木	森				村山	村山									
24	金	森				村山	村山									
25	土															
26	日															
27	月	森				村山	村山									
28	火	森				村山					粂田			新田		
29	水															
30	木	森				村山	村山									
25 26 27 28 29	土日月火水	森森				村山村山	村山				粂田			新田		

編集後記

春ですね。出会いの季節で す。病院にも新しい職員が数名配属となりました。まだ初々しい新人を宜しくお 願いします。 (編集委員長)

受付時間 内 科 午前8:30~11:30 午後2:00~4:00

> 科}午前8:30~11:30 外 午後1:00~4:00 整形外科

> 午後1:00~4:00 眼

> 皮膚科午前8:30~11:30 午後1:00~3:00